

N U O  
小野澤繁雄  
梅津純子  
布宮慈子

校庭の見ゆる部屋なり二階からわれら時々子らを眺めて  
雉をみたみたみたといいう人多し若松町は畠地なれども  
橋梁の景色は遠く見るものか絶景半分只見線車中  
五、六軒先の家が燃えてゐて火柱立つをキッチンから見つ  
牛小屋の牛も焼けたがのこるよう小さい頃の火事の思い出  
家ひとつ焼け落ちる様見届けき懲きと昂ぶりのなか里人寄りて  
里山が紅葉するころ庭の木の冬支度せむとこころ忙しも

10月29日  
11月1日  
11月2日  
11月3日  
11月11日  
11月16日  
11月19日  
N U O N U O N  
11月29日  
11月22日  
11月29日  
12月2日  
12月29日  
1月5日  
1月11日  
N O N O N  
1月19日  
1月15日  
N O O

ちりとりに箒みることみちに出て柿の葉片している女性ひとがみゆ  
水の無き側溝埋むる柿落ち葉明日こそ上げむ雪が近づく  
落ち葉ふるスタジアムでの最終戦 南選手はけふ引退す  
こんなにも囲われなれて中学校声の昇るやテニスコートに  
クリスマス寒波といふほど降らなくてわづかに積もる雪囲ひの上に

2026年

こどもいてついてきている犬もいる初の稽古かテコンドー道場  
雨降つても雪が降つても散歩する田中さんちのフクといふ犬  
水路にも橋その下に鯉がいて犬のようにも呼んでみたこと  
山形の米沢あたりで有名な「鯉のうま煮」をこのごろ食さず